



2017~2018

沼田ロータリークラブ会報

ロータリー：変化をもたらす
MAKING A DIFFERENCE

2017~2018年度 国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 宮内明彦 幹事 桑原敏彦 会報編集 綿貫利彦
例会場 ディラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2978回 例会報告

2018年6月5日

記録 木下康彦

例会予告

6/12 沼田女子高校 中曽根径子 校長先生

6/19 沼田ローターアクト活動報告

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2018年6月12日発行 No.41

沼田RCをどんなクラブにしたいか

— 次世代へつなぐ沼田RCの方向 —

■司会

関 真一君

4月17日例会で「沼田RCをどんなクラブにしたいか」を各テーブルで話し合っていました。各テーブルの内容をまとめましたので発表いただきます。

■ベテランチーム

桑原 滋君

会長経験者のベテラン6名でした。青少年や地域に役立つ奉仕や交流を図り、無理なく事業を行えるクラブという意見。次に海外・地区他クラブに行きロータリーの活動状況をもっと知る。次に居場所があり会員交流も活発で例会も充実し、出席することが楽しくなるクラブという3つを柱にすることで出席率も高まり、ベテランと新人の交流や趣味を共有して意識を高めていきたい。

☆参加者の声

松野正一君

地域貢献や国際貢献は継続していきたいが、多くの継続事業を抱えているので、見直しも必要だと思う。

■30~40代チーム

戸部聖之君

自己啓発ができ仕事につながるクラブ。会員同志のつながりがあり仲間意識が高く、異業種交流ができるクラブ。理想のロータリアンがいるクラブ。地域に愛され必要とされるクラブの4つのまとまりができ、これらから会員が夢と誇りを持ち憧れるクラブを目指したいとなりました。

会社を引っぱる立場の方が多いため仕事の負担のかからないよう配慮してほしいというのもあり、例会の多様性も課題と思われま

☆参加者の声

佐藤 勉君

入会2年目なので、理解が足りない所もありますが、皆の素直な意見が聞けてよかった。

■中堅チームと女性グループ

桑原敏彦君

女性の意見を大切にしつつも、ネット、掲

示板もある利便性の高いクラブ。能力が向上し悩みや夢を誇り合える等、楽しく有意義な交流のできるクラブ。この2柱から、仲良しクラブから良質な奉仕活動をすることで、他団体とも連携できる、沼田らしい良質な奉仕活動ができるクラブを目指したいとなりました。

出席率は地区平均の83%位はなんとかしたいと思い、夜間例会等を定例化させるなど対策を検討する必要があると思います。

☆参加者の声

飯島千明君

会員の交流を深め悩みや夢を語る関係に深まれば良いと思います。女性会員も増強しSNS等のツールを使い、開かれた環境にしていきたい。

須田羊子さん

入会4年目となり、少し分かる部分もやっとでてきた。女性を大切に考えていただきありがたいと思います。

■40~50代チーム

西田俊太郎君

奨学金事業や青少年スポーツ支援などわかりやすい社会奉仕を行い、地域に認知され感謝されるクラブ。会員の意見に沿った魅力的な例会を開催する出席率の高いクラブという内外の向上を目指したい。

メイクは勉強になるので各自が自覚して実施してほしいと思います。また、数名でメイクするなど考えたいと思います。

☆参加者の声

木下康彦君

卓話者に多少経費がかかっても魅力的な講師をたまには呼んだりして、例会内容の充実を考えていただきたい。

■50~60代チーム

春日政志君

ロータリーの本質や会員の職業を理解し、四季にあった行事等をして親睦を図り、地元

や海外への支援活動を活発に行うことで、楽しく、女性会員を増やし、多くのメンバーで賑わうクラブにしたい。それにより会いたいと思えるメンバーが多くいる仲間意識の高い元気で明るいクラブになってほしいとまとめました。

☆参加者の声 桑原伸一郎君

例会出席者が半分と超えない状況で、メイクにより出席率を上げているのがやっとなです。夜間例会も現状の運営では出席率が上がっていないので、方法を考える必要があります。

■総括 保坂充勇長期戦略委員長

グループの意見をまとめていただきありがとうございました。これらを更にまとめて、60周年には方向性を発表したいと思います。出席率の課題が多く取り上げられていましたが、その点に皆さんの意識があるようです。今でもできる声かけをお願いします。

例 会 報 告

■司会 小暮正人SAA出席委員

■ソング 奉仕の理想 林 正史君

会長の時間 宮内明彦会長

梅雨を前に今日は暑い日となりました。雨により農家はひと休みになります。

観光に携わる関係で、JTBという大手がありますが、そこから研究部門として公益財団法人日本交通公社というのがあり、旅行・観光の文化的かつ持続的な発展を目指し、調査・研究を行っています。当社の先代社長もこの出身で、いろいろ教えていただきました。

旅行先を選ぶ時に、2つのタイプがあり、行った事の無い所に行く派と、知っている所にもう一度行く派があります。国内宿泊旅行では2014年調査で、知っている所派が75%、初めて派が25%という結果があります。年齢を重ねている方は再度が多くなるのは分かりますが、10代でも6割が再度となっています。

インバウンドが急増している一方で、国内旅行市場は伸び悩んでおり、更に人口減少の影響が懸念されます。リピーターを掴むことが重要となります。

アンケートで大変満足した方の6割以上がまた訪れたいと思うのに対して、普通に満足

では1割強だけになっています。観光とは国の光を観ると言われ、男女共に身だしなみを整え出かけます。地域を磨き何度でも来るリピーターを増やす努力が肝要と感じました。

先代の社長は村づくりについて、「わが村、わが庭」と繰り返し言っていたことを思い出しました。

幹事報告

桑原敏彦幹事

◎理事会の開催 本日例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会

清野啓介委員

会員数	会場出席	メーク	出席率
70名	31名	7名	69.20 %

◎ニコニコ委員会

塩浦敬之委員

- ・宮内明彦君 長期戦略委員会で皆さんが話し合ったまとめです。宜しくをお願いします。
- ・ニコニコ一週間 **どんなクラブにしたいかのまとめ発表ができ。**

宮澤孝幸君	持谷明宏君	金井正樹君
佐藤 勉君	阿形登氏君	西田俊太郎君
保坂充勇君	塩浦敬之君	関 真一君
小暮正人君	吉野 登君	須田羊子さん
桑原敏彦君	今井幸吉君	春日政志君
飯島千明君	戸部聖之君	山田龍之介君
南雲達也君	中島 健君	

◎財団BOX

IN

阿形登氏副委員長

津久井功君	水石清治君	持谷明宏君
阿形登氏君	佐藤 勉君	西田俊太郎君
宮内明彦君	関 真一君	保坂充勇君
宮澤孝幸君	割田一敏君	塩浦敬之君
南雲達也君	小暮正人君	金井正樹君
戸部聖之君	吉野 登君	須田羊子さん
桑原 裕君	中島 健君	

◎情報史料分類選考委員会 春日政志委員長

6月号友の紹介。米山奨学50年のあゆみの中で田中作次元RI会長の文があり、ロータリーへに目ざめ時のこと、米山の大切さが載っています。東京RCと日本100周年の記事で、100周年用鐘が地区に贈られるそうで、公式訪問時には使われるのかと思われます。友愛の広場の高崎シンフォニーからの記事の写真に横山さんが出ています。

◎利根沼田ひと・まちづくり講座

西田俊太郎君

6月23日(土)14時～、いきいき未来のもり(久屋原)、主催大誠会。6月15日締切。